

# さやまの今本

## 薬研坂の話

北入曾、中新田より入間川へ向かう途中に土地の人たちが薬研坂と呼ぶ、ちよつと珍しい名称の坂道があります。

御狩場小学校の北裏の道で、今は住宅や商店が建ち並ぶたいそう賑やかな道となっていますが、土地の古老たちに伺いますと、昔は大変な所だったそうです。



「あの道は、それはさびしい道で、新河岸



街道へ出るには必ず通らなければなんねえが、ケヤキや雑木が生い茂り、昼間でも薄暗くおっかねえ所だった。昔は、ガシヤ（クツワムシ）も鳴いて不気味な所で、子ども達も近寄らなかつたよ。それに夜、食べ物を持って通りかかったとき、オトウカ（狐）にぶい回されて、食べ物盗られたという話をよく聞いたものだ」と、それほどさびしい道だったそうです。

薬研坂の薬研は、漢方薬を作るとき、薬種などを粉に砕く器具のことで、V字形にくぼんでいて、そこから薬研堀ともいわれ、坂道がV字形に掘られていたことから、この名がついたようです。市内には九か所ほど珍しい坂道が紹介されていますが、薬研坂もその中の一つに入っております。

### 市民の作品展

富士見公民館で活動しているサークル・ふじみ短歌会の作品を掲載します。

- 家裏に水の少なき川ありて  
幼き父の遊びたりしか  
宮本 定子
- 階段を急ぎ下り来る人のあり  
発車のせぬ間と祈る思いに  
菅野 一子
- 山鳩は長くは鳴かず秋つける  
同時多発のテロより五年  
梅林 章一
- 落日の光の中に一人あて  
世に人に関り持たぬしがしさ  
善積 京子
- 肩身せまく葬の席にわれ一人  
連なりし日の多かりしかな  
土井 菊子
- 潜りては浮き又潜り浮きくり返し  
向こう岸へと鶴の一羽行く  
富岡よし子

### 分かるかな？ 今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょうか？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。  
締切り12月31日(日・当日消印有効)

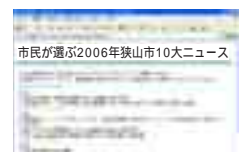
11月号の答え  
11ページ・ハロー仲間たちの「おりがみの会」の写真でした。



### 👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課)	12月1日現在(内は前月比)	
住民基本台帳人口	外国人登録人口	
男 80,030人(+10人)	902人(-5人)	
女 77,575人(-50人)	1,175人(+1人)	
合計 157,605人(-40人)	2,077人(-4人)	
世帯 62,710世帯(+22世帯)	1,515世帯(-1世帯)	

11月の火災・救急件数(消防本部)  
火災件数 4件(建物2件、その他2件)  
救急出動件数 437件(搬送人員421人)



師走、今年もわずかになりました。平成18年を振り返ってみると、実にさまざまなお出来事がありました。

今月号の広報紙では、今年、市内であつた主な出来事を掲載しています。皆さんが気になった出来事は、何でしたでしょうか。

広報課では、12月28日まで、あなたが選ぶ狭山市10大ニュースの投票を公式ホームページとモバイルサイトから受け付けています。皆さんが選んだ市の10大ニュースの発表は、年明けに公式ホームページとモバイルサイトに掲載します。どうぞお楽しみに。

### 編集後記